

十六アジアレポート 2024年8月号

JUROKU ASIA REPORT AUGUST 2024

2024年8月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. シンガポール:「海外進出を成功に導く『両利き』戦略」 シンガポール駐在員事務所 高井昌彦
2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. シンガポール:「海外進出を成功に導く『両利き』戦略」

シンガポール駐在員事務所 高井昌彦

国立社会保障・人口問題研究所の発表によると、日本の総人口は2008年をピークに減少しており、2056年には1億人を下回る見通しで、生産年齢人口（15歳から64歳の人口）が減少し、日本経済の縮小が懸念されています。

一方で東南アジアのインドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムなどの国々は人口が増加傾向にあります。これらの国々は国民の平均年齢が若く、生産年齢人口が多いため、生産能力だけでなく賃金上昇に伴う購買力の向上による経済成長も期待されており、多くの日本企業にとって、魅力的な市場として位置付けられています。

近年、海外進出は大企業や中堅企業だけではなく中小企業にも広がっており、当行のお客さまからの海外進出に関する相談も増えています。今後は日本市場での売上維持や既存事業の深化に加えて、海外市場での市場開拓や新規事業の模索など、日本と海外の両方で事業展開する「両利き」戦略が重要だと考えます。

【海外進出の方法について】

海外進出と言っても、様々な方法があります。

最も一般的なのは、海外に子会社や支社を設立したり、M&Aで現地ローカル企業を買収したりする「直接投資」の方法です。この方法では、現地の顧客や消費者に直接サービスや製品を提供でき、海外市場との密接な関わりから現地の変化に迅速に対応できます。一方、進出コストは高くなる傾向があり、市場調査や規制などを含む法的手続きを確認することに多くのリソースと時間が必要になります。

そのため、多くのメーカー企業は、まず「輸出」を検討するのではないのでしょうか。販売や取引方法は多様で、商社や代理店を通じた販売、オンラインプラットフォームを活用した販売などがあります。直接投資に比べてリスクや投資を抑えることができることも魅力の一つですが、文化の違いや価値観の違いが当然にあり、現地の感覚に沿った商品開発、PRが必要不可欠です【写真1】。

その他にも様々な方法があり、シンガポールでは「ジョイントベンチャー」が増加しています。現地のパートナーと連携することで事業の成功の可能性を高め、複数の企業が協力して新しい事業を立ち上げることでリスクを共有することなどを目的としています。



【写真1】日本商材をPRする展示会の様子。自社商品をただ宣伝するだけでなく、現地の文化と融合したPR方法を模索する事も必要です。

【シンガポールの外資企業と東海エリア企業の進出事例】

シンガポールは国土が琵琶湖ほどの大きさしかなく、人口も600万人弱と日本と比較して小さな国です。それでも「東南アジアの玄関口」と呼ばれるこの国には約7,000社の外資企業が進出し、外務省によると日系企業は1,000社以上進出しています。東海エリアを基盤とする企業も多く進出しており、中日コプロホールディングスもその1社です。

中日コプロホールディングスの海外進出手法はM&Aです。2002年に設立されたローカル企業を2019年に買収し、傘下に収めました。現地の法令に詳しい経営層がいたため、既存の顧客基盤を有する企業

の買収により、新規進出の立ち上げ期間を大幅に短縮することができました。さらに、サービス面でも日本の品質を加えた清掃サービスをシンガポールで提供し、現地の競合他社に勝る優れたサービスを提供しています。これまでに3社のローカル企業を買収し、環境衛生サービスを含むビル管理の一貫サービスをシンガポールで提供できる企業へと成長しています。

日本とシンガポールで両利き経営を実現するためには、現地の経営陣だけでなく、社員一人ひとりがそれぞれの国の慣習を理解することが重要です。価値観や文化を共有することは容易ではありませんが、両国とも少子高齢化社会に伴う労働力不足という課題を抱えており、それぞれの視点から解決策を模索していくことで、相乗効果を生み出すことができると考えます。

現在、同社では清掃分野におけるAI技術やロボティクスの活用で先行しているシンガポールでの取り組みを日本で活かすため、その成果やノウハウを日本に情報発信することに力を入れています【写真2、3】。これにより、両国間のビジネス協力をさらに深化させ、持続可能な成長を目指しています。



【写真2】シンガポールで活躍するロボット。中日コプロホールディングス本多社長は「ロボティクス技術は（清掃分野で）日本以上に活用されている」と語る。



【写真3】AIが搭載されたごみ箱。ごみの回収作業を減らすために、ごみの量をセンターで確認できるシステムを内蔵。現場の人員を減らすことに成功している。

【さいごに】

企業の成長と競争力向上において、海外進出は重要な戦略の一つです。海外市場への進出方法は、企業の戦略やリソースによって変わってきますが、成功には地域の市場や文化を理解し、最適な戦略を展開するマーケットインの考え方が不可欠です。

当行の海外拠点は、現地の情報網や人脈を日々構築し、お客さまと共に歩むパートナーとして、両国のビジネス環境に精通したサポート体制を整えるべく活動しています。国内事業のご相談と合わせ、海外事業の領域についても当行にご連絡ください。

2. 為替相場情報

(1) 人民元＝円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

| (月) | | (火) | | (水) | | (木) | | (金) | |
|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|
| 6月24日 | 22.24595 | 6月25日 | 22.25189 | 6月26日 | 22.22173 | 6月27日 | 22.32990 | 6月28日 | 22.35236 |
| 7月1日 | 22.38038 | 7月2日 | 22.42806 | 7月3日 | 22.44568 | 7月4日 | 22.46333 | 7月5日 | 22.42655 |
| 7月8日 | 22.35186 | 7月9日 | 22.34737 | 7月10日 | 22.40746 | 7月11日 | 22.43662 | 7月12日 | 22.09798 |
| 7月15日 | 22.04877 | 7月16日 | 22.01237 | 7月17日 | 22.03420 | 7月18日 | 21.70751 | 7月19日 | 21.88615 |
| 7月22日 | 21.89813 | 7月23日 | 21.85506 | 7月24日 | 21.68868 | 7月25日 | 21.41190 | 7月26日 | 21.45140 |



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

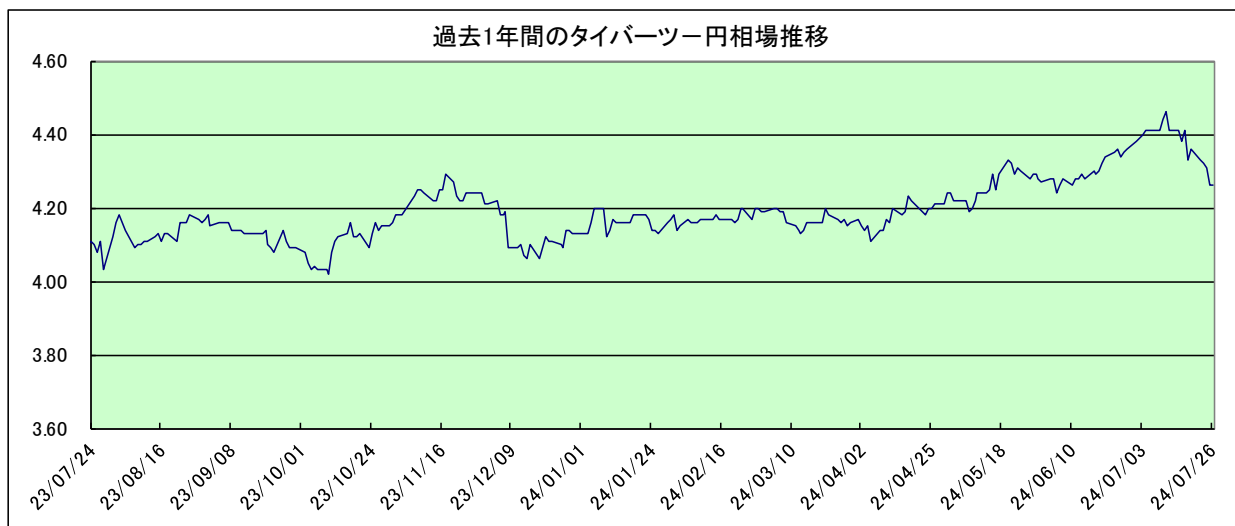
| (月) | | (火) | | (水) | | (木) | | (金) | |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 6月24日 | 159.88 | 6月25日 | 159.56 | 6月26日 | 159.78 | 6月27日 | 160.78 | 6月28日 | 161.07 |
| 7月1日 | 161.23 | 7月2日 | 161.71 | 7月3日 | 161.61 | 7月4日 | 161.47 | 7月5日 | 161.17 |
| 7月8日 | 160.77 | 7月9日 | 160.95 | 7月10日 | 161.55 | 7月11日 | 161.73 | 7月12日 | 159.11 |
| 7月15日 | - | 7月16日 | 158.45 | 7月17日 | 158.56 | 7月18日 | 155.86 | 7月19日 | 157.49 |
| 7月22日 | 157.54 | 7月23日 | 156.74 | 7月24日 | 155.87 | 7月25日 | 153.36 | 7月26日 | 154.13 |



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

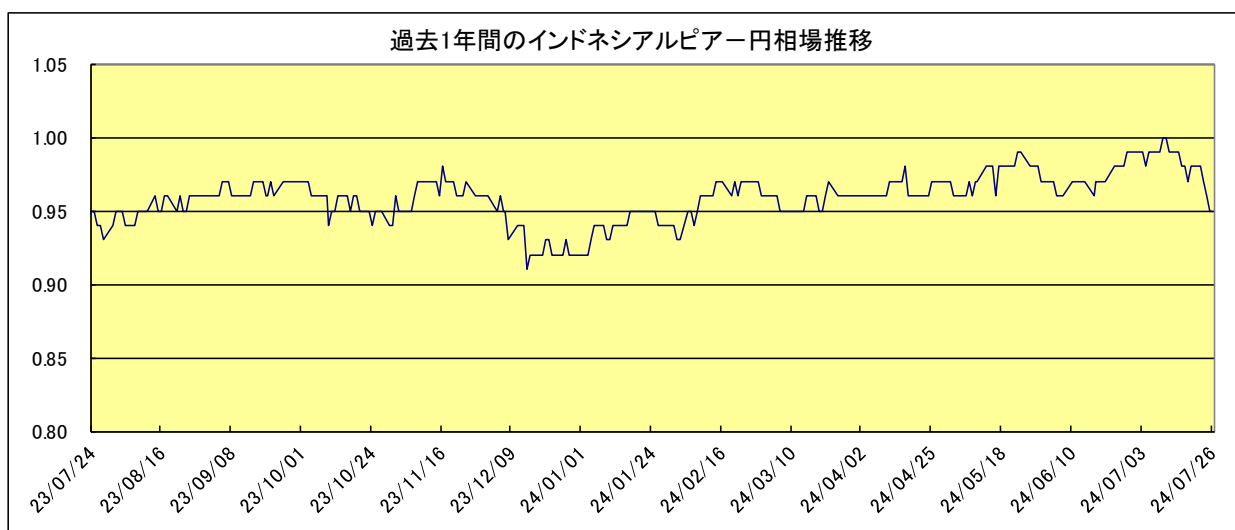
| (月) | | (火) | | (水) | | (木) | | (金) | |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 6月24日 | 4.3500 | 6月25日 | 4.3600 | 6月26日 | 4.3400 | 6月27日 | 4.3500 | 6月28日 | 4.3600 |
| 7月1日 | 4.3800 | 7月2日 | 4.3900 | 7月3日 | 4.4000 | 7月4日 | 4.4100 | 7月5日 | 4.4100 |
| 7月8日 | 4.4100 | 7月9日 | 4.4100 | 7月10日 | 4.4400 | 7月11日 | 4.4600 | 7月12日 | 4.4100 |
| 7月15日 | - | 7月16日 | 4.3800 | 7月17日 | 4.4100 | 7月18日 | 4.3300 | 7月19日 | 4.3600 |
| 7月22日 | 4.3300 | 7月23日 | 4.3200 | 7月24日 | 4.3100 | 7月25日 | 4.2600 | 7月26日 | 4.2600 |



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

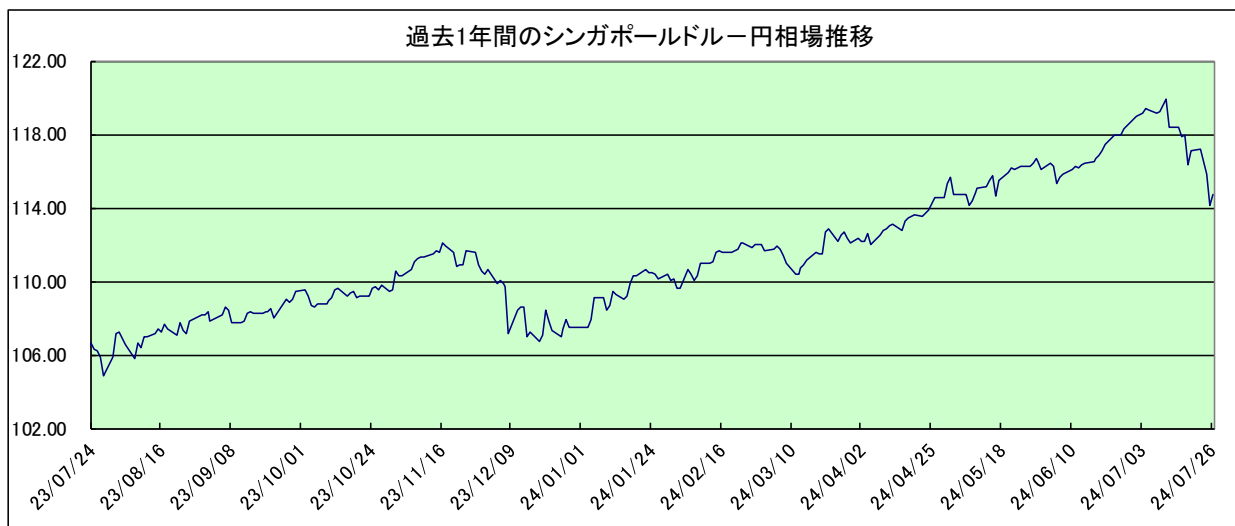
| (月) | | (火) | | (水) | | (木) | | (金) | |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 6月24日 | 0.9800 | 6月25日 | 0.9800 | 6月26日 | 0.9800 | 6月27日 | 0.9800 | 6月28日 | 0.9900 |
| 7月1日 | 0.9900 | 7月2日 | 0.9900 | 7月3日 | 0.9900 | 7月4日 | 0.9800 | 7月5日 | 0.9900 |
| 7月8日 | 0.9900 | 7月9日 | 0.9900 | 7月10日 | 1.0000 | 7月11日 | 1.0000 | 7月12日 | 0.9900 |
| 7月15日 | - | 7月16日 | 0.9800 | 7月17日 | 0.9800 | 7月18日 | 0.9700 | 7月19日 | 0.9800 |
| 7月22日 | 0.9800 | 7月23日 | 0.9700 | 7月24日 | 0.9600 | 7月25日 | 0.9500 | 7月26日 | 0.9500 |



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

| (月) | | (火) | | (水) | | (木) | | (金) | |
|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|
| 6月24日 | 117.9700 | 6月25日 | 117.9800 | 6月26日 | 117.9400 | 6月27日 | 118.2900 | 6月28日 | 118.4900 |
| 7月1日 | 118.9800 | 7月2日 | 119.0500 | 7月3日 | 119.1500 | 7月4日 | 119.3900 | 7月5日 | 119.3100 |
| 7月8日 | 119.1700 | 7月9日 | 119.2100 | 7月10日 | 119.5900 | 7月11日 | 119.9300 | 7月12日 | 118.4100 |
| 7月15日 | - | 7月16日 | 117.8800 | 7月17日 | 117.9800 | 7月18日 | 116.3500 | 7月19日 | 117.1100 |
| 7月22日 | 117.1700 | 7月23日 | 116.4900 | 7月24日 | 115.8100 | 7月25日 | 114.1400 | 7月26日 | 114.7300 |



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

| (月) | | (火) | | (水) | | (木) | | (金) | |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 6月24日 | 6.2700 | 6月25日 | 6.2600 | 6月26日 | 6.2700 | 6月27日 | 6.3100 | 6月28日 | 6.3200 |
| 7月1日 | 6.3300 | 7月2日 | 6.3500 | 7月3日 | 6.3400 | 7月4日 | 6.3400 | 7月5日 | 6.3200 |
| 7月8日 | 6.3200 | 7月9日 | 6.3300 | 7月10日 | 6.3500 | 7月11日 | 6.3500 | 7月12日 | 6.2500 |
| 7月15日 | - | 7月16日 | 6.2400 | 7月17日 | 6.2400 | 7月18日 | 6.1400 | 7月19日 | 6.2100 |
| 7月22日 | 6.2100 | 7月23日 | 6.1800 | 7月24日 | 6.1400 | 7月25日 | 6.0400 | 7月26日 | 6.0800 |

